

NEW HERO 誕生、それはヒロナオだ!

女流は Mrs. 高橋、しかし初の決勝進出も完全制覇はならず

“打ち水の向こうを走る子どもたち”。夏を涼しく過ごす知恵はいろいろありますが、ギラつく太陽の下では打つ手なし。ひたすら木陰をもとめてのんびり過ごしましょう。前夜の雷雨がうそのように晴れ上がった8月14日(日)板橋区平和公園で「第二期ほんこ王戦」を開催しました。

まずは名人戦8月場所から。トップ Mr.高橋と2位ハルク大竹の差はわずかに2点、そこへ勝点13伸ばしたトシ田口が3位に浮上してきた。子どもは篠ヒデに篠ケンが追いつき同点でトップ、しかしダイゴが1点差でついているから不気味だ。女流は Mrs.高橋が断然トップ、この位置なら総合優勝もねらえる。また、今期の名人から最高得点(5点以上)をあげた人には殊勲賞を差し上げます。対戦を残している人は場を荒らしてください。

カレー(ハルクありがとう)を食べた後は「第二期ほんこ王戦」だ。初代子どもほんこ王ライキが久しぶりに参戦、元気でよかった。子どもの決勝進出者はキイチ、トキヤ、ヒロナオ、ワッチャン、リサ、ケイタの6名。予選トップ通過の篠ケンは用事があり決勝に出られず。篠ケン惜しかったなあ。骨折をおして出場したマサキの予選落ちは仕方がない、でも左入れはバツグンだったぞ。おとなの決勝進出者は Mrs.高橋、若頭中島、トシ田口、作務衣師岡、イッサ望月、釣人今村、ラルク澤村、六角渡部の8名。澤村一家はそろって決勝進出、ベーもいいけど腕もいいね。

決勝トーナメントはイッサ対ワッチャンから、これをワッチャンが決めてガッツポーズ。今回は賞品に六角加工ベーがあるので、自然と力が入る。ラルク対トキヤの親子対決はラルクが制し、会場にどよめき起きる。しかし初代ほんこ王トシ田口がケイタに続きラルクも血祭りに上げ、準決勝に進む。一方、キイチコールにやりにくそうな六角渡部だが、ここは貫禄勝ちだ。しかし子どもの強さが止まらない。釣人今村がヒロナオに、



Mrs.高橋、ヒロナオ おめでとう!



作務衣師岡がリサに立て続けに破れ姿を消す。そのヒロナオはリサを破ると、六角渡部を蹴散らし波に乗る若頭中島も一蹴し決勝進出を決めてしまった。迎え撃つはワッチャンを破り、昨年の覇者トシ田口をも飛ばした Mrs.高橋だ。どちらが勝っても初優勝、注目の一番だ。最近、加工に芽生えた Mrs.高橋、自分のベーで勝つ喜びをかみしめてベーを投げ入れる。しかしヒロナオにケツを取られ先勝を許す。握ったベーが見えない独特のスタイルのヒロナオ、小5とは思えない落ち着きは三枝一家の特徴か。ヒロナオがど真ん中にベーを入れる。ミセスがこれを起こそうとするがなかなか起きない。数度の当たりの後、ハジキー発ヒロナオベーがミセスベーをすっ飛ばす。決勝戦を2連勝で初優勝! はにかんだような笑顔が素敵なヒロナオ、おめでとう!

シリーズ **田口コレクション** 第21



普通のベーゴマは八角形、南部ベーは六角形、ではこのベーは、あれれ七角形だぞ。誰が何のために作ったのか、出自も謎だ。